

平成27年度 野生動物の出没実態調査（概要）

1 調査目的

小倉北区足立山周辺の野生動物（イノシシ）への餌やりの情報がある地点で、その餌に誘因されて出没する野生動物を調査し、出没原因と餌やりとの因果関係を調査した。

2 調査期間

平成27年8月27日～10月20日

3 調査内容

餌やり情報のある調査地点5ヶ所と同地域内の一般的な獣道2ヶ所（以下、対照地点と略する。）の計7ヶ所にセンサーカメラを設置してイノシシの出没原因と餌やりとの関係について調査した。また、餌やりによるイノシシの出没の多い地点1ヶ所について周辺の住宅地での被害状況を調査した。

4 調査結果

（1）調査地点

餌付け行為が確認された1地点（望玄荘側の展望駐車場）では、餌付けの行われる時間帯での出没が他の調査地点より明らかに多いことが分かった。出没時間は、ほとんどの地点18時頃から24時頃の時間帯が一番多く、0時頃～5時頃にも出没が見られた。しかし、餌付けが長く続き人馴れしたイノシシの出没する地点（平和公園）や人目に付きにくい地点（足立青少年の家側の水路）では、日中（7時頃～15時頃）にも出没が確認された。

（2）対照地点

対照地点では、イノシシの生息に必要な環境（水場やヌタ場など）の近傍では、概ね連日、1日あたり1～4回程度の頻度でイノシシが出没していた。また、出没时间帯は18時頃から24時頃の時間帯で出没が多く、夜明け後から日中の時間帯は、ほとんど活動が確認されなかった。

5 考察

餌付けが確認できた望玄荘側の展望駐車場では、餌付けの行われた午後7時頃を中心にイノシシが出没し、日中（午前7時～午後5時）には出没していないことから、餌付けに誘因されてイノシシが出没していることがわかった。一方、調査期間中、平和公園ではイノシシが日中にも出没していた。

このことから、今回の調査では餌付けと昼間のイノシシの出没との因果関係は確認できなかった。

【調査地域の地図】

